

みちくさ

第3号 2004年4月発行

お問い合わせは本部事務局まで
TEL.053-440-5505
ホームページアドレス <http://www.kotou-wakeikai.com/>
メールアドレス honbu@kotou-wakeikai.com

目次

理事長あいさつ	2
介護教室を開催	3
総合相談室を開設	4
クリスマス会	6
プチ美術館/ボランティア紹介	7
お知らせ/ご案内	8

総合相談室を開設

ご満足頂けるサービスの提供を心がけています。



表紙
写真
説明

白脇ケアセンター自慢の屋上です。四季折々の植物が楽しめ、天気の良い暖かい日には屋上で歌をうたったり、散歩をしたりと気持ちをリフレッシュしています。

湖東病院・和恵会グループからの お知らせ

●職員採用のお知らせ

全施設で下記の職種を募集しております。

- 医師(常勤、非常勤) ○看護師 ○介護職員 ○ヘルパー
- 理学療法士 ○作業療法士 ○言語聴覚士 ○調理スタッフ

〈本部事務局〉
〒432-8061 浜松市入野町6413
〈ホームページアドレス〉
<http://www.kotou-wakeikai.com/>
〈メールアドレス〉
honbu@kotou-wakeikai.com

お問い合わせは、本部事務局
(053-440-5505)まで

ご案内図

湖東病院

〈指定介護療養型医療施設〉

湖東病院(307床)

〒431-1111 浜松市伊左地町8151
TEL.053-486-2222(代表) FAX.053-486-2618

伊佐見訪問介護ステーション	TEL.053-486-3883	FAX.053-484-3338
ケアプランセンター湖東	TEL.053-486-3883	FAX.053-484-3338

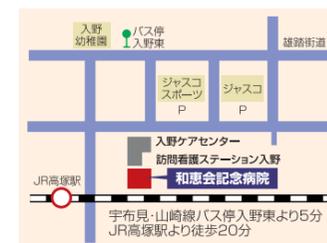


医療法人社団 和恵会

〈指定介護療養型医療施設〉老人性痴呆疾患療養病棟

和恵会記念病院(100床)

〒432-8061 浜松市入野町6413
TEL.053-440-5500(代表) FAX.053-440-5501

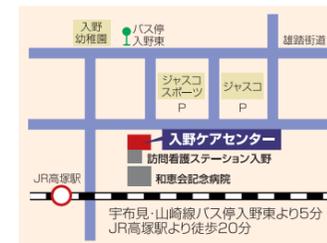


〈介護老人保健施設〉

入野ケアセンター(150床)

〒432-8061 浜松市入野町6417
TEL.053-440-1200(代表) FAX.053-440-1201

在宅介護支援センター入野	TEL.053-440-3131	FAX.053-440-1201
訪問看護ステーション入野	TEL.053-440-3000	FAX.053-440-1551
ケアプランセンター入野	TEL.053-440-1200	FAX.053-440-1201
ヘルパーセンター入野	TEL.053-440-1200	FAX.053-440-1201



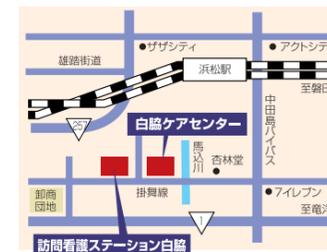
〈介護老人保健施設〉

白脇ケアセンター(100床)

〒430-0846 浜松市白羽町1424
TEL.053-444-3131(代表) FAX.053-444-3132

在宅介護支援センター白脇	TEL.053-444-3133	FAX.053-444-3132
ケアプランセンター白脇	TEL.053-444-3131	FAX.053-444-3132
訪問看護ステーション白脇	TEL.053-444-3000	FAX.053-444-3001

〒432-8053 浜松市法枝町248-3



- 初めて編集作業に参加。第2号よりもグレードアップしましたのでたくさんの方に読んでいただきたいです。(和恵会記念病院/M.K)
- 春になると私の祖母は活動開始です。暖かい日差しの中、さあ今度はどこへ散歩に行こうか。歩いている時のお話が楽しみです。(湖東病院/T.M)
- 最近、新種のウイルスが大流行。風に舞ってうわさを大きくしているような…。我、グループも徐々に巨大化しつつあります。(入野ケアセンター/M.S)
- 表紙の写真どうですか？ 白脇の屋上は景色がいいので一度遊びに来て下さい。(白脇ケアセンター/Y.K)
- 花粉が少ななくて今年の春はルンルンです。こんなの30年振り。(在宅/T.M)



親切・丁寧・平等

湖東病院・和恵会グループ



月1回、在宅介護の継続、向上を 目的とした介護教室を開催。



入野ケアセンター

在宅介護支援センター入野では、高齢者を在宅で介護している家族及び介護に関心を持つ地域住民を対象として介護方法や介護サービスなどに関する情報並びに介護者自身の介護予防、健康管理の知識、技術を提供し在宅介護の継続・向上を目的として概ね月一回開催しています。平成15年度は、それぞれ専門分野である医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士等の講義や実践ケアシリーズとして入野介護福祉士会にお願いし開催してきました。介護福祉士会では、利用者様との関わりも大切ですが、それを支えている家族との関わりも大事なことだと思ひ、少しでも介護疲れや介護の相談などにお役に立てればと思ひ介護福祉士の資格を持った職員が介護教室を開き、家族と施設との交流の場として開催させていただいております。

自らが望む環境で生活を続け、健康な体でありたい、生きがいのある人生を送りたいというのは誰でも思うところであります。高齢になり、また病気に健康を損ない何らかの介護が必要となつた時には、相談にのり、少しでも家族での介護の手助けや気分転換になればと考えながら、よりよい介護教室を提供できるようにしていきたいと思ひます。尚、介護教室でやっていただきたいこと、意見などあればいつでもご連絡ください。今後の参考にしたいと思ひますのでよろしくお願ひ致します。

在宅介護支援センター 河島範子



ごあいさつ

最近、リハビリテーションという言葉をよく聞くようになりました。また、我々もリハビリ等と簡単に使っております。更に若い世代では「今からリハに行くの」等ともっと簡略化して使っています。

ところで、リハビリって何？と問われると使っている割には簡単に返答できません。そこで、今回はリハビリテーション(Rehabilitation)の語源を探って見たいと思ひ調べてみました。日本語の「リ」にあたる「Re」には(再び)という意味があり「ハビ」のよる「Habilis」は「適当」「Ton」は日本語では「するごと」と三つの言葉が合体している、ということが分りました。

つまり、日本語にすると「再び適合すること」と言うことになりまうことになりまう。英国で造り出されたりハビリという言葉が大戦後アメリカで爆発的に発展します。それは傷痍軍人が大量に出てきて、

その人たちを「再び社会に家庭に適合させる」責務が生まれたからです。従い単に傷を治す、ということを超えて、その全ての機能の回復を目指す方向でリハビリは発展しました。米国リハビリ評議会では1942年に「障害を受けた人が、その人が持つ最大の身体的、精神的、社会的、職業的、経済的な能力を回復させる事を目標とする」と理念を掲げました。そして今に至っております。だが、今という社会は「高齢社会」で60年前とは様変わりしております。そこで新しく出てきた考え方が「パワーリハビリ」という考え方です。つまり力(power)をつける事によって将来発生するであろう障害を最小限に止める、という考え方です。そのことにより、他人から受ける介護の量を減らすことが出来るのではないかと予測されております。つまり「介護予防」に結びつくので現代の状況を反映させております。私どものグループでも「パワーリハビリ」の考え方をいち早く取り入れました。力が日々落ちてゆく傾向にある高齢者に力をつけるということはかなり難しい面もありますが時代の要請に応えたいと思っております。

「回想法」について

和恵会記念病院 院長 田部井篤
お年寄りには昔の話をよくします。以前はこうしたことは良くないことと否定的に考えられていました。しかし、今日ではお年寄りが過去を回想するのは自然なことであり、かつ意味のあることと考えられています。不幸にして痴呆を患い、今食べた食事のことは忘れてしまつても、子供の頃の楽しかったこと、仕事で皆の注目を集め誇らしかったこと等は覚えていてくれるのです。

和恵会記念病院では痴呆性高齢者の方の残された能力に注目し、これを維持するためのサービスを心がけておりますが、その一つとして、精神科医と精神保健福祉士とで協力し回想法(過去を回想する機会を提供し、それを肯定的に利用するという試み)を行っております。



介護療養型医療施設 湖東病院 院長
医療法人社団 和恵会 理事長
猿原 孝行





親切・丁寧・平等

湖東病院・和恵会グループ



新施設のご案内

訪問看護ステーション白脇



〒432-8053 浜松市法枝町248-3
TEL.053-444-3000 FAX.053-444-3001
訪問看護ステーション白脇

平成16年3月1日に訪問看護ステーション白脇が開所しました。

和恵会グループでは、伊佐見、入野に次ぐ3番目の訪問看護ステーションとなります。訪問地域は浜松市南部地区を中心に活動を展開していきます。

現在スタッフは常勤看護師3名、非常勤1名とPTも非常勤で1名おりますので訪問リハビリにも対応しています。

快適な在宅療養を送っていただくために、かかりつけ医師と連携をとりながらご家族をサポートしていきます。

介護でお困りの際は、お気軽にご相談下さい。

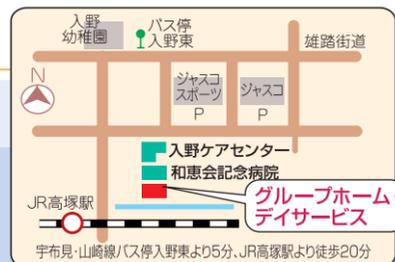


グループホーム・デイサービス

和恵会ではこの秋、和恵会記念病院南側に新規事業としてグループホーム・デイサービスの開設を予定しています。

建物は2階建てで、1階にグループホーム、2階にデイサービス(痴呆専用)を設置し、グループホームは2ユニット18名の定員、デイサービスは最大4単位40名を収容できる規模となっております。特にグループホームは既存のグループホームとは一線を画し重厚な外観と豪華な内装使用となっております。

すでにグループ内施設に入院・入所されている利用者様の容態に対応可能であり、選択肢も増えます。デイサービスは痴呆専用型とし、サービスの内容もそれに相応しいものとなります。工事の進捗状況にあわせ逐次ご案内してまいります。



完成予想図

ご満足頂けるサービスを心がけて 総合相談室を開設!

平成16年1月より、湖東病院・和恵会グループでは、医療・介護相談のプロフェッショナルを揃え、総合相談室を立ち上げました。

湖東病院・和恵会グループの施設サービスは、湖東病院が伊左地町、入野ケアセンターと和恵会記念病院が入野町、白脇ケアセンターが白羽町と施設が分散してあります。

また、訪問・通所系のサービスは、各施設に併設されております。ご利用者様のいろいろなご要望をお聞きし、ご利用者様、ご家族様がご満足頂けるサービスの提供を心がけております。

湖東病院



加藤 幸子
社会福祉士

- 湖東病院
- 浜松市伊左地町8151
- TEL.053-486-2222
- FAX.053-486-2618

私たちのグループには三種類の施設があります。その三種類の施設の特徴を最大限に活かしていくために、今年の1月から総合相談室としての活動が始まりました。私たちが活動の一つとして始めたのが各施設の情報を把握することです。そうすることで、利用者様のニーズに合わせた的確な情報を提供し、入所までの流れを円滑にすることを目標に活動しています。まだ始めたばかりで至らない点もありますが、がんばっていききたいと思います。

和恵会記念病院



山本 晃司
精神保健福祉士

- 和恵会記念病院
- 浜松市入野町6413
- TEL.053-440-5500
- FAX.053-440-5501

必要な時に必要なサービスが受けられることが総合相談室に求められていることだと思います。そのためにグループ内の各施設の相談員が情報の交換を密にして連携していくことが必要だと思います。私が所属する和恵会記念病院は在宅から入院される方が多い為、在宅系のサービスとの連携も大切だと思っています。地域の人々に湖東病院・和恵会グループのサービスを利用するには総合相談室に相談すれば大丈夫だと認識されるようがんばりたいと思います。

入野ケアセンター



鈴木 理恵
社会福祉士

- 入野ケアセンター
- 浜松市入野町6417
- TEL.053-440-1200
- FAX.053-440-1201

相談に訪れるご本人様・ご家族様のなかには、増加する選択肢のなかで、どの施設をどう利用できるのか判断が難しく、その答えを求めて、一つずつ訪ねて歩かねばならないことがあると思います。そこで、総合相談室を窓口として、皆様のご相談を幅広く受けとめ、連携・連絡調整により、グループで包括的な情報提供できるような体制が確立できればと思い、これからお手伝いをしていきたいと考えています。

白脇ケアセンター



太田麻紀子
社会福祉士

- 白脇ケアセンター
- 浜松市白羽町1424
- TEL.053-444-3131
- FAX.053-444-3132

総合相談室の開設にあたり、メンバーの一員となりました。グループ全体でご家族様、ご利用者様が、よりご利用していただきやすい方法を模索しておりましたが、そのひとつとして今回の開設に至りました。高齢者サービスを知っていただくためのわかりやすい窓口ができます。小さなことでもかまいませんのでお気軽にご相談ください。まだまだ未熟ですが、一緒によい方向性を考えさせていただけたらと思います。よろしくお願いたします。



プチ美術館

ご利用者様による心温まる作品です。

節分に合わせて作って頂きました



「がんばって書いてみました」



「楽しんでました」



パッチワークの枕カバーとぶどう



つまようじで作ったカサたよ



和紙で作った紙皿。きれいだね

ボランティア紹介

湖東病院 ボランティア担当 橋本真弥

扇会の皆さんが定期的に琴の演奏会を開催。



扇会の方達には数年前から来院していただき入院患者様をはじめ、最近では通所リハビリの利用者の方々を対象に、お琴を教えていただいています。今年1月には演奏会を開き、患者様も楽しいひとときを過ごされました。また毎月行っている、お誕生日会の際にも定期的に琴の演奏をしていただいています。



伊佐見公民館で大正琴の練習をしています。月2回、琴を通して、お年寄りとおふれ合う事が楽しみです。

クリスマス会

「ステキなツリーに仕上げましょう」



人間クリスマスツリーなんて初めて見たよー

ケアセンター
白脇



バイキング料理
大御馳走
満足!!満足!!



「ケアセンターありがとう!!!」



赤いセーターを着ている人は誰でしょう??



キャンドルサービス ろうそくの炎に何を誓ったのでしょうか?



どれにしようかな? どれもおいしそうで迷ってしまう...

湖東病院



「サンタさん! 私の願いをかなえてください」

入野ケアセンター

ロゴマークの由来



医療法人社団和恵会の設立時に作りました。真中に利用者様とご家族、両脇に施設の職員と地域の方々をイメージして和恵会の「W」を表現しました。上の赤い点は顔を、下の赤い円は温もりを伝え、その温もりの中で三者が手を繋いでいる図柄になっております。介護を地域の人々、ご家族、職員のお力をお借りしながら、ともに手を携えてやって行こうということ表現しております。